お斎の中止:コロナウイルス感染防止の為、このたびはお斎を

※野菜(野菜料)

は今回集めません。

ご自身の体調面など考慮され、参拝の可否をご判断ください

本堂(50名)の席が一杯になれば、 検温・消毒にご協力ください 飲み物・マスクはご持参ください。

庫裏でスクリーンにて

お聴聞していただきます。

中止」いたします。

岩国市

FAX38-1000

・三密回避にご協力ください。

・三日目の法座は「朝」です。

三日間とも一時間

(法話一席)

です。

専徳寺

講師

28 日 •

29 日 :

白

文 明

師

あります。

その道徳が、

押っ取り刀で正月の挨拶に現れたところ、

蓮如さまからいきなり、

があって、

どうやら他力念仏の教えを誤解していたようで

30日……

前

住

職

http://sentokuji-iwakuni.net/

30日(土)

令和3年1月17日発行 净土真宗本願寺派 徳

Youtube 「ひかりといのちきわみなき」



です。 にお聴聞いたしましょう。 ご開かいざん コロナ感染防止の為、 一年で最初の法要です。

・親鸞聖人 (一月十六日ご命日) のご遺徳をしのぶ 「報恩講

お斎はやむなく中止します

感染にお互い気をつけながら、

緒

御

案

内

時

月28日(木) 29日(金)

昼1時半~2時半

南殿に住んでおられました。の実如さまにお譲りになり、当時の実がいまれた蓮如さまは、

明応二年 (一四九三)

の正月のことであります。

当時は山科にあった本願寺のまは、四年前に門主の座を息男近月のことであります。七十九

昼1時半~2時半

索

朝10時~11



(周防大島町

なっていましたが、真言宗山階派の本山勧修寺とも関わり沙汰人と呼ばれる近辺の実力者でした。蓮如さまの弟子と徳」であります。道徳は、もとは「中村源六郎」といい、そこへ正月の挨拶にやってきたのが、山科勧修寺村の「道

新年の挨拶の返答に代えて、

道徳はいくつになるぞ。道徳念仏申さるべどうとく

ようで、蓮如さまは と投げかけられたのです。 道徳は蓮如さまと年が近かっ

のでありましょう。 との思いから、「道徳はいくつになるぞ」とおっし 「お互い、あと何年生きられるかわからんぞ」 Þ つ

ずこの言葉を引いて話すのです。子ども心に、 した。住職であった父は、正月年頭の法話のどこかで、 この話は、子どもの頃から、毎年父親に聞かされていま

と思ったものでしたが、今にして思えば、 また、あの話かいな 実は父は自らに

▼「2021年カレンダー」=ご自由におとりください。 ・仏具回収=ご家庭でご不用となった仏具を回収いたします。 「私の仏事暦2021」=ご自由におとりください

如来・人・ 言葉 120



念仏申さるべ





頭は霜雪を戴きて、心は俗塵に染めり。……宝の山に入りて手を空しくして帰ることなかれ(源信和尚) 【法句】(247)

(2)

第457号

のは決して当たり前のことではない。こ いきかせていたに違いありません。 まかせよ』のはたらきが、たった今ここ で迫ってきているかもしれない。 の世の縁の尽きる時が、もうすぐそこま に届いている に阿弥陀さまの『かならず救う 今年もまた、正月を迎えることができた その私 われに

きかせ、かつ喜びをかみしめていたのでしょう。 申さるべし」と年頭に当ってわが身にいい 度自らを見つめなおし、 の人生を歩みたいものであります。 新たな年を迎えるに節目にあたり、 そのはたらきに感謝する思いから、 確かな足どりで浄土 今一

寺 内 だ よ מ



11月12日御往生 み仏にいだかれて〔葬儀勤修〕

通谷 愛子 様

11月21日御往生

田名加幸得 様

廣重 喪勝主典 様

12月8日御往生

11 月 26

大島 大島生

阿部 様

12 月 12

第 第 第 往 生

4 1月2日御往生

藤川 様

専徳寺納骨堂受付中(パンフレッ

トが本堂にあります)

喪幸 主江 . 様 村 (本 (本 (本 (本 (本 (3)) 敏夫 様

村本

喪主 | 通谷みえ子| 様

喪主 田名加美和 様

廣(7) 鉄郎 様

喪 三 主 郎 阿 (部 69 武 様

喪範主 榮 様

ご恩を偲び〔法事勤修〕11月2日~1月8日

3、山根啓治1、【黑磯】森岡輝夫13·17、弘中秀俊25、 男5、村中慶吉10、【保津】畝挟芳彦5、山下誠一7、熊 子7、【市内】左伊木和子1、白木厚栄7、村田雅子 洋子33、白木規晴1、【南岩国】大﨑三雄13、山尾美津 岡林久美子13、森重好子13、金子優治7、【藤生】山根 赤崎謙一3、小川玲子3、【青木】棚田武人3、森田幸 田征三13、賀屋利昭1、穴水百合子3、赤崎穣5.10、 嗣3、兼中勲25、岡田道秋50、里原吉法1:50、 しのぶ25、川光匠33、【千葉】藤谷美子13 村俊輔 3、村岡真由子 1、福田弓子 33、 7、原民夫3、米本敏男3、太田尾雅博1、 【通津】大下伸50·村岡隆3·7、藤重秀男17、松本敏 【広島】佐々木

おめでとうございます

法物下附式 (入仏式)

12 月 27 日 12 月 27 日 11月25日 お給仕の慶び一入に存じます。 両脇懸 御本尊 御三尊 青木 玖珂 海土路 広重 久本 土井江津子様 勝郎様 徳夫様

専徳寺倶楽部冬の集い (12月19日)

くのご参加ありがとうございました。 親睦会なしの境内と本堂の清掃奉仕でした。多

【参加者】

直則、白田憲光、半田正昭、 賀屋国昭、岸井清市、白田 之、小方基史、沖原政裕、 森上博之、森田幸一 男、増本真一、村上純 秋嶋進一、 中﨑覚、 浅井佐、上田浩 藤重秀



ご報告いたします

法要余香(永代経法要 11 月 19 20日

師】白石智昭師

【参詣者】 19日:昼座48名、 20 日 朝座33名。

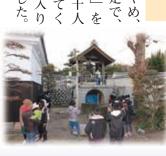
令和二年「ついたち礼拝

米本韶子、岡部美代子、増本美佐江、増本真一、 隆司、下瀬光子、西岡康彦、西岡敏子、松岡直子、 稲本順子、小方基史、半田洋美、村岡房江、神田 多喜子、村井君江、岡崎幸雄、白田憲光、村中恵子、 伊原久代、里原吉法、末広皓子、村中久子、河本 【参詣者名】妻野信子、水上三千代、原多信子、 年間、ようこそお参りくださいました。 里原経祥、半田幸男、

ご一緒にお念仏いたしましょう (無料です)。 今年も「月の初めをお寺参りから」を合言葉に、

除夕の鐘 (12 月 31 日)

れました。大晦日の日の入りの子供達が鐘をつきにきてく 夕方五時から「除夕の鐘」を 子ども(小・中学生) を鐘の音を聞きつつ眺めました。 しました。寒い中、約四十人 今年は除夜の鐘をとりやめ、 限定で、



庫裏 (門徒会館) の葺き

替え

替えました。あわせて外壁 経過した庫裏の屋根瓦を葺き 昭和四十七年以 来、 五.

